

パハリトパウダー エンジニアード触媒担体(ECS)

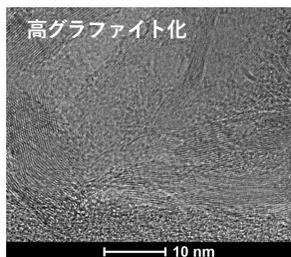


パハリトパウダーは、白金族触媒用の先進的なエンジニアード触媒担体を、開発・製造しています。連通孔をもつメソポーラスカーボン(IMC)のよく調べられた特性により、電子輸送が促進され、白金ナノ粒子が安定化され凝集せず、触媒の安定性と耐久性が向上します。これらのグラファイト化された材料の形態は、システム変数の要求に合わせて調整でき、システム全体としての性能を高めることができます。

高グラファイト ECS 材料

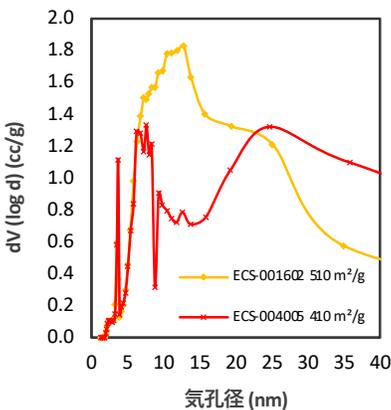
パハリトパウダーの高グラファイトECS材料は、約400 m²/gの表面積と、G/D比 1以上を特徴としています。

図A 高グラファイト材料で、気孔径を調整できることを示す。

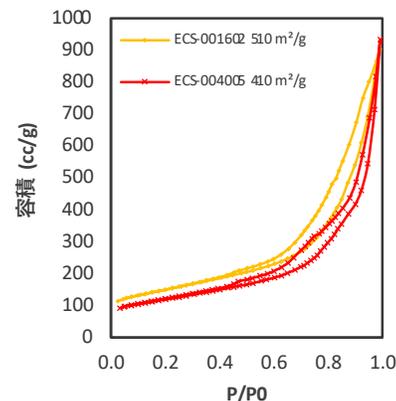


図B 窒素吸脱着等温線から、高グラファイト材料において、表面積、気孔容積の調整できる範囲が分かる。

図A



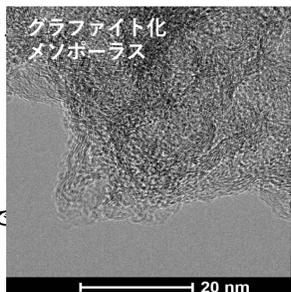
図B



メソポーラス ECS 材料

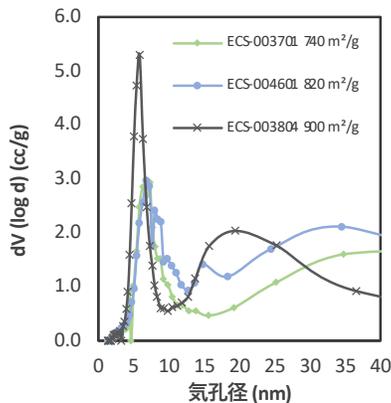
パハリトパウダーは、中程度にグラファイト化が進み、表面積 600-900 m²/g、G/D比 約 1で、異なるシステム要求に合わせて特性を調整した、メソポーラス材料および金属をドーピングしたメソポーラス材料を製造しています。

図C 気孔径と分布についてメソポア径を5.5-8nmで調整する、ピークを1つあるいは2つにするなど、気孔径と分布について高度の調整ができることを示す。

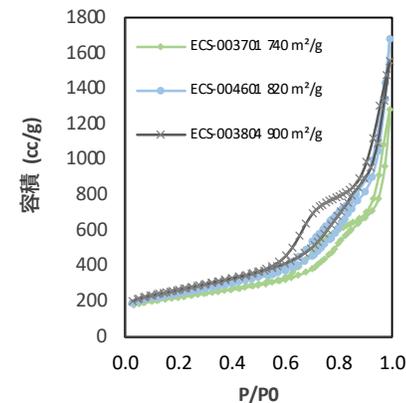


図D 窒素の吸脱着等温線から製品群によりさまざまな表面積と気孔容積が可能であることを示す。

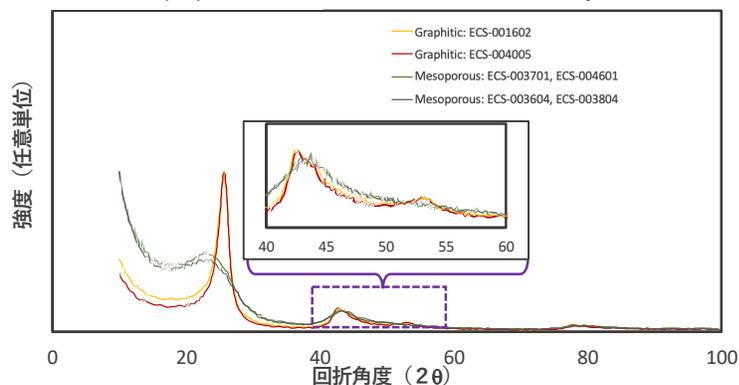
図C



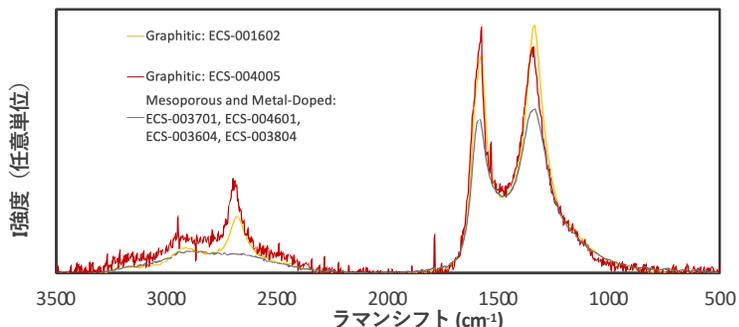
図D



図E



図F



エンジニアード触媒担体

高グラファイト材料	表面積 BET (± 20 m ² /g)	気孔径 BJH (±0.3 nm)
ECS-001602	500 m ² /g	9 nm
ECS-004005	400 m ² /g	8 nm & 32 nm
メソポーラス材料		
ECS-003701	725 m ² /g	7 nm & 35 nm
ECS-004601	875 m ² /g	7 nm & 35 nm
ECS-003604	725 m ² /g	5.5 to 6 nm
ECS-003804	900 m ² /g	6 nm

お問い合わせ:

Pajarito Powder, LLC
3600 Osuna Rd Ste 309
Albuquerque, NM 87109 USA
+1.505.293.5367
www.pajaritopowder.com

in USA, Europe & Korea:
info@pajaritopowder.com
in Japan:
shori@pajaritopowder.com